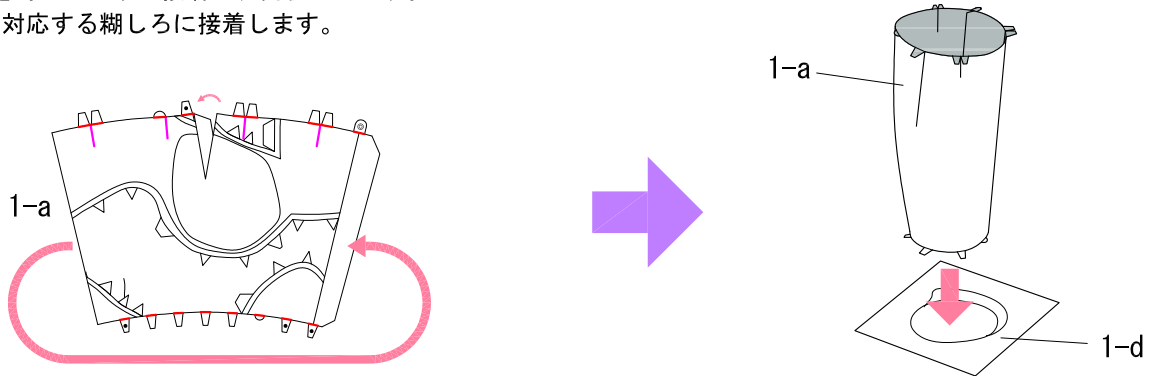


おりゅう灯籠ペーパークラフトの作り方

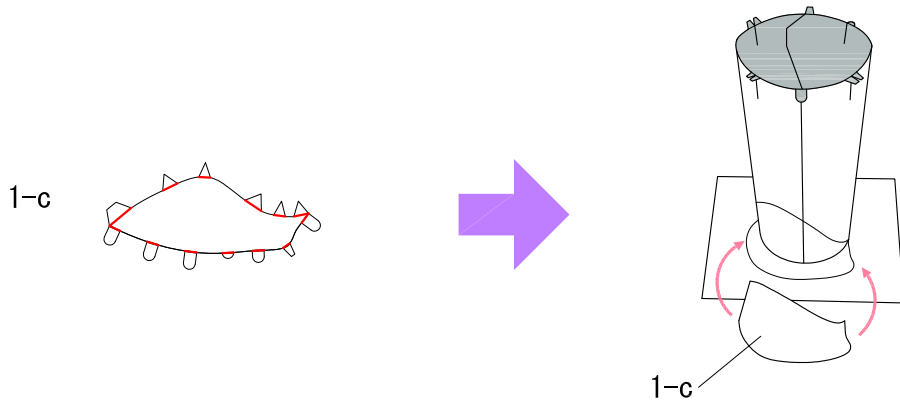
一

【灯籠台座部分の作成】

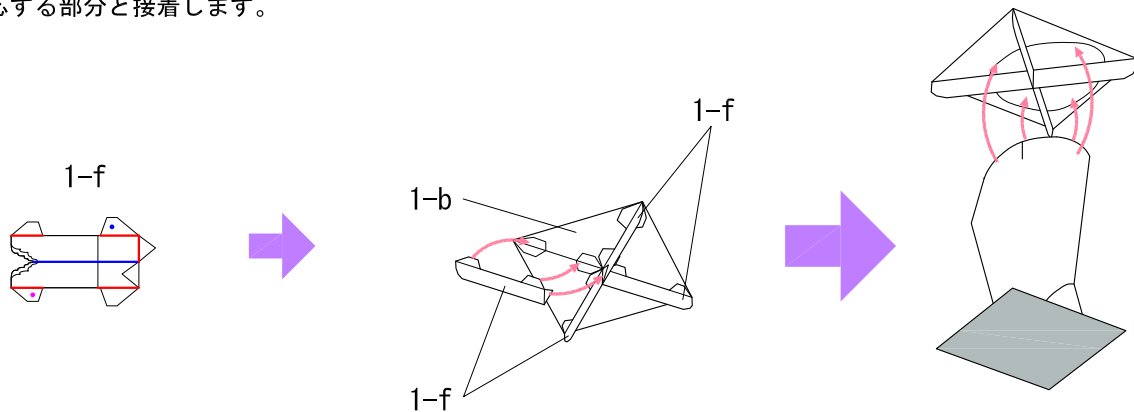
- 1-aのパーツの — の部分を谷折にし、 — の部分に切り込みを入れます。矢印の部分を寄せるように接着し、筒状にします。それを1-dの対応する糊しろに接着します。



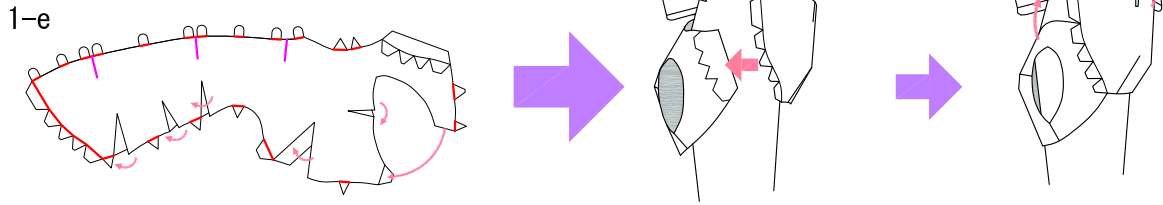
- 1-cのパーツの — の部分を谷折にします。それを図のように巻きつけるように接着します。



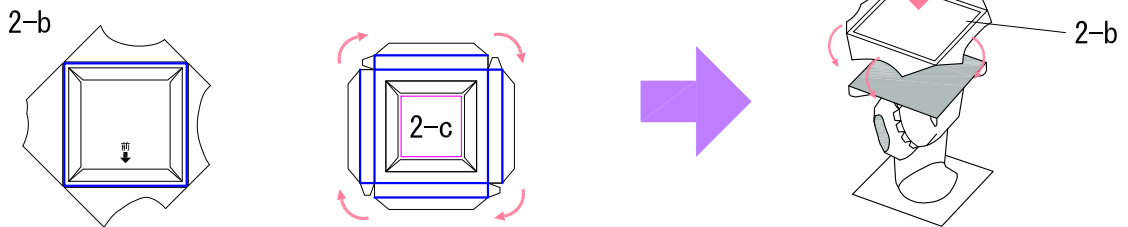
- 1-fのパーツの — の部分を山折に、 — の部分を谷折にし、矢印のように貼り合わせます。これを4つ作ります。
- それを図のように1-bの対応する箇所に接着し、対応する部分と接着します。



- 1-eのパーツの — の部分を谷折に、 — の部分に切り込みを入れて、矢印の部分を寄せるように貼り合わせます。
- それを図のように巻きつけるように接着します。そして対応する糊しろと接着します。



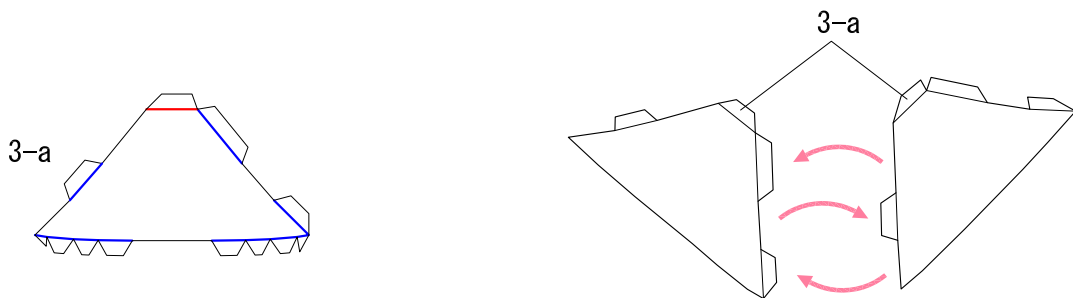
- 2-b・2-cのパーツの — の部分を山折にし、矢印の部分を接着します。
- この時、 — の部分を切り抜いておくと作業がしやすくなる事もあります。
- 2-bを図のように被せるように接着、2-cをその上に乗せるように接着します。



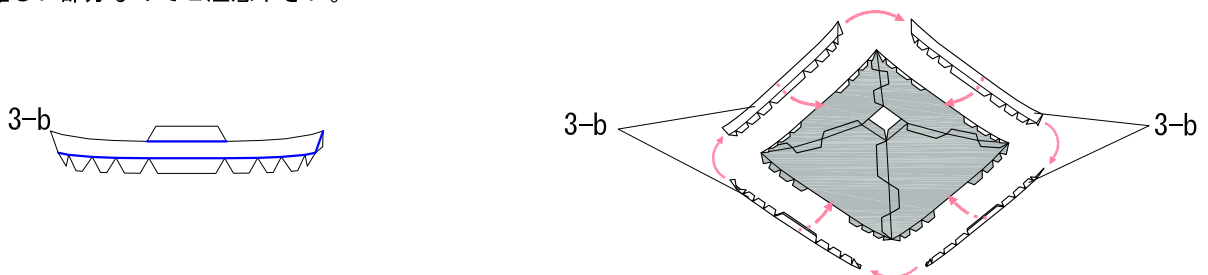
二

【灯籠屋根部分の作成】

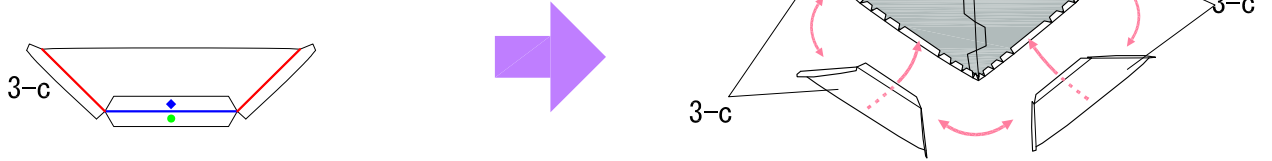
- 3-aのパーツの — の部分を山折に、 — の部分を谷折にします。これを4つ作ります。
- 3-a同士を図のように接着します、これを4回繰り返して一周します。



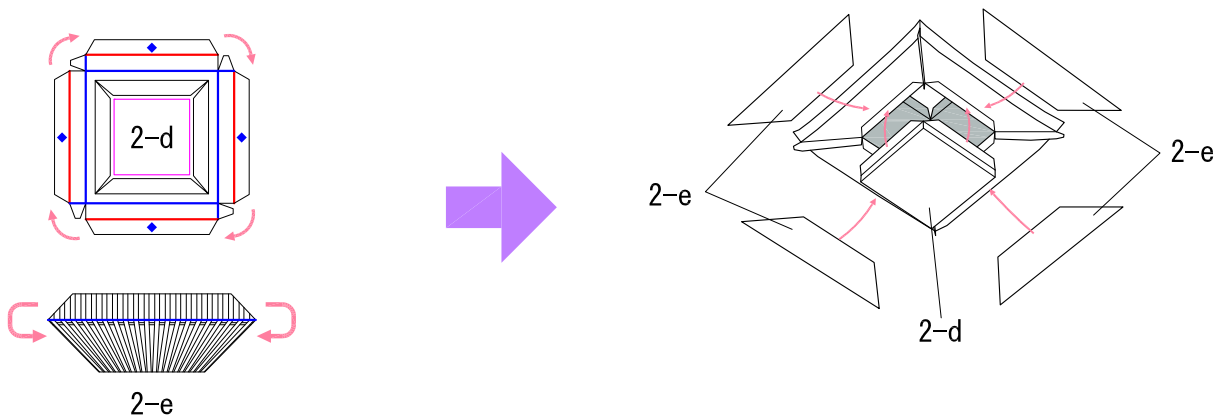
- 3-bのパーツの — の部分を山折に、 — の部分を谷折にします。これを4つ作ります。
- 3-bのパーツを、図のように接着します。同様に4辺とも接着します。
- 最後に隣り合う3-bを寄せるように接着します。
- 少し難しい部分なのでご注意ください。



- ・3-cのパーツの—の部分(青線)を山折に、—の部分(赤線)を谷折にします。これを4つ作ります。
- の部分の糊しろはどこにも接しないので、山折にするだけか、折り込んで背面どうしで接着します。
- ・3-cのパーツを、図のように接着します。同様に4辺とも接着します。最後に隣り合う3-cを、隅木の裏面同士で接着します。少し難しい部分なのでご注意ください。



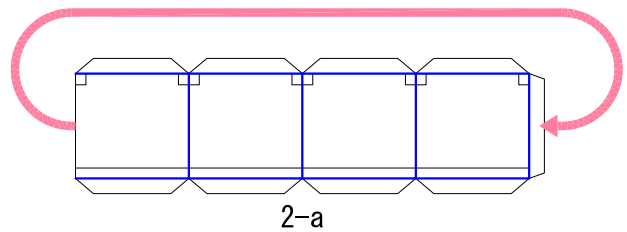
- ・2-d・2-eのパーツの—の部分(青線)を山折に、—の部分(赤線)を谷折にします。
- 2-eは裏面同士を接着し、同様に4つ作ります。
- ・2-dを対応する糊しろに、その後それを隠すように2-eを、図のように接着します。



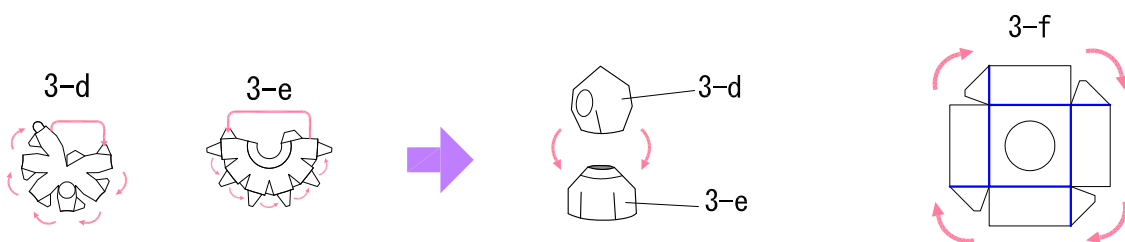
三

【灯籠本体部分と擬宝珠の作成】

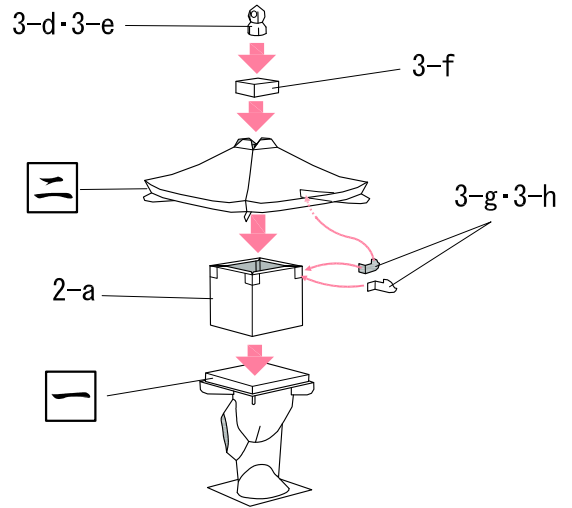
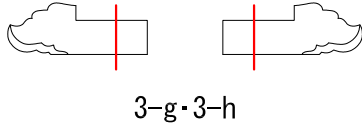
2-aのパーツの—の部分(青線)を山折にし、矢印のように接着して箱状にします。



- ・3-d、3-eのパーツの—の部分(青線)を山折に、矢印のように寄せるように接着します。図のように3-dを3-eに被せるように接着します。
- ・3-fのパーツの—の部分(青線)を山折に、矢印のように寄せるように接着します。



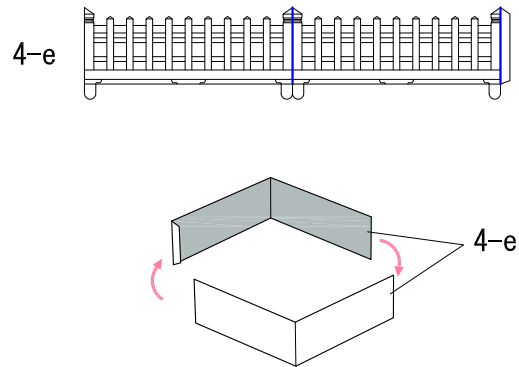
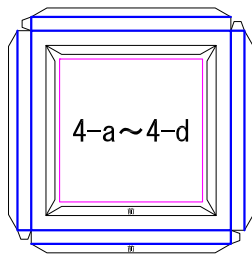
- ・3-g・3-hのパーツの—の部分に谷折にします。
- ・これまで作成したパーツを図のように接着します。擬宝珠と台座部分には一応向きがあります。
- ・3-gと3-hを灯籠部分の色の薄い部分に、隅木を少しはさむように背面をあわせるように接着します。これを4回繰り返します。



四

【石垣部分の作成と完成】

- ・4-a~4-dのパーツの—の部分に山折にし、矢印のように接着します。この時—の部分に切り抜いておく作業がしやすくなる事もあります。4-b、4-c、4-dも同様に作成します。
- ・4-eは近代に追加された柵部分ですので、作成はオプションです。—の部分に山折にし、2つのパーツ同士を接着します。



- ・図のように、上から、4-b・4-c・4-d・4-aの順に重ねて接着します。
- ・それを灯籠部分を土台の石垣に接着して完成です。
- ・一応方向がありますが、目立たない程度ですので、どの方向でも構いません。

